

2020年度 東京成徳大学卒業時アンケートの結果概要（大学全体、DP学科別）

I 調査の概要

- (1) 目的 本学のアセスメント・ポリシーに基づき、教育の質の向上を目指すPDCAの一環として、教育の効果を検証し、教育改善を図るため、卒業予定者対象に、ディプロマ・ポリシーの達成にかかわる学生の自己評価を中心とする卒業時アンケート調査を実施する。
- (2) 対象 2020年度卒業予定者459人（9月卒業者を含む、学科別詳細は下表参照）
- (3) 方法 各学科による学生への記名式Webアンケート回答先アドレスの配布による
- (4) 期間 2019年11月20日～12月20日
- (5) 回収状況 () 内は昨年度

	回答数				対象者数	回収率
	計	男	女	不明		
全 体	283(354)	81	200	2	459(412)	61.7% (85.9%)
日本伝統文化学科	15(13)	6	8	1	15(22)	100.0% (59.1%)
国際言語文化学科	27(18)	4	23		29(21)	93.1% (85.7%)
福祉心理学科	18(15)	5	13		20(18)	90.0% (83.3%)
臨床心理学科	61(52)	22	39		76(68)	80.3% (76.5%)
健康・スポーツ心理学科	17(55)	12	4	1	55(61)	30.9% (90.2%)
子ども学科	91(127)	1	90		149(140)	61.1% (90.7%)
経営学科	54(74)	31	23		115(82)	47.0% (90.2%)

II ディプロマポリシーの達成度

(各学科のディプロマポリシーは後掲「参考」を参照)

日本伝統文化学科

DP	身についた	ある程度身についた	あまり身につかなかった	身につかなかった
①	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
②	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%
③	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%
④	26.7%	46.7%	26.7%	0.0%
⑤	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

国際言語文化学科

DP	身についた	ある程度身についた	あまり身につかなかった	身につかなかった
①	22.2%	74.1%	3.7%	0.0%
②	25.9%	74.1%	0.0%	0.0%
③	22.2%	70.4%	7.4%	0.0%
④	14.8%	59.3%	25.9%	0.0%

福祉心理学科

①	11%	78%	11%	0%
②	17%	78%	6%	0%
③	11%	78%	11%	0%
④	17%	78%	6%	0%

臨床心理学科

①	18.0%	78.7%	3.3%	0.0%
②	9.8%	77.0%	13.1%	0.0%
③	23.0%	67.2%	8.2%	1.6%
④	19.7%	49.2%	27.9%	3.3%

健康・スポーツ心理学科

①	12.5%	68.8%	12.5%	6.3%
②	12.5%	68.8%	12.5%	6.3%
③	18.8%	56.3%	18.8%	6.3%
④	43.8%	25.0%	25.0%	6.3%
⑤	18.8%	56.3%	12.5%	12.5%

子ども学科 (回答なし ②:1、③:1、④:1)

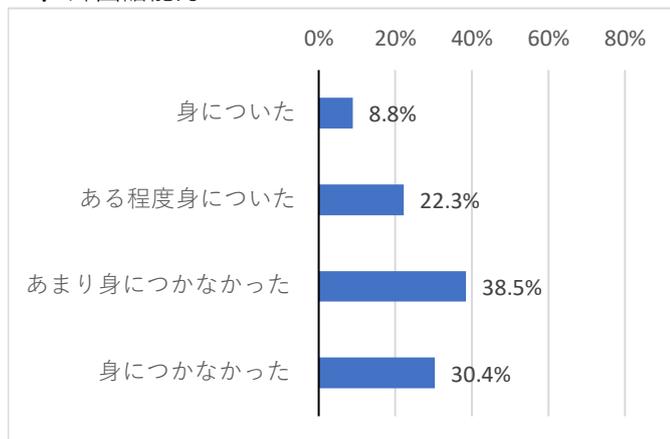
①	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%
②	37.8%	62.2%	0.0%	0.0%
③	41.1%	57.8%	1.1%	0.0%
④	36.7%	61.1%	2.2%	0.0%
⑤	30.8%	63.7%	4.4%	1.1%

経営学科

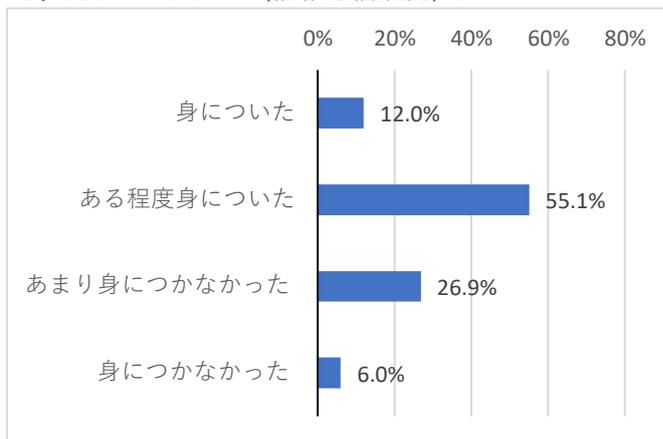
DP	身についた	ある程度身についた	あまり身につかなかった	身につかなかった
①	21.2%	61.5%	11.5%	5.8%
②	19.2%	61.5%	13.5%	5.8%
③	19.2%	51.9%	21.2%	7.7%
④	17.3%	63.5%	9.6%	9.6%
⑤	15.4%	67.3%	11.5%	5.8%

III 下記の学修内容はどの程度身につきましたか？

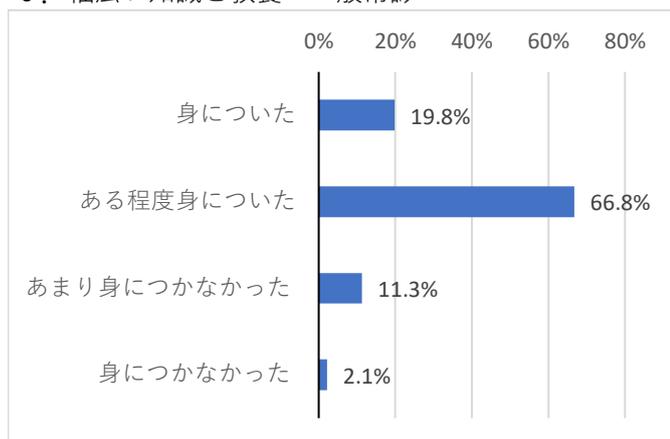
7. 外国語能力



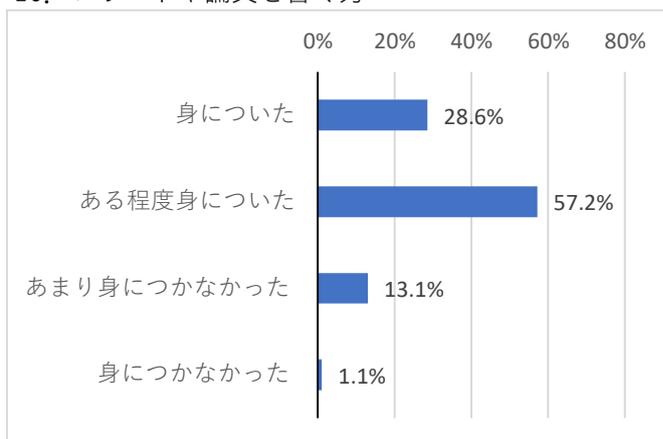
8. ICTリテラシー（情報通信技能）



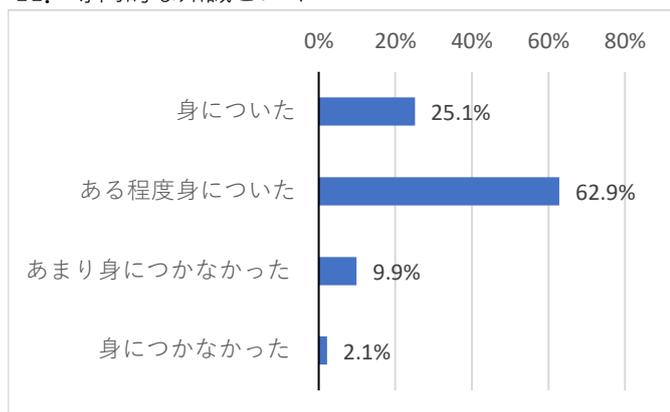
9. 幅広い知識と教養・一般常識



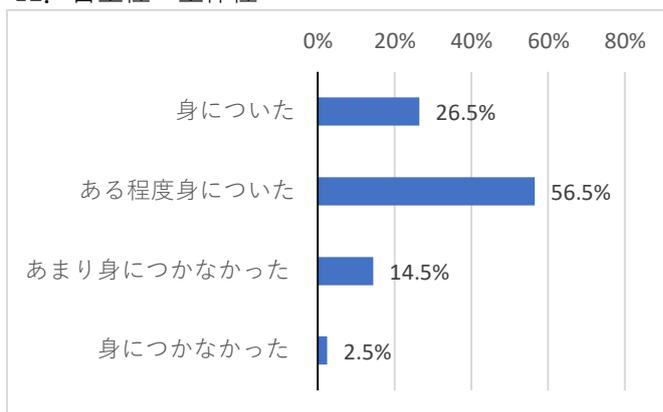
10. レポートや論文を書く力



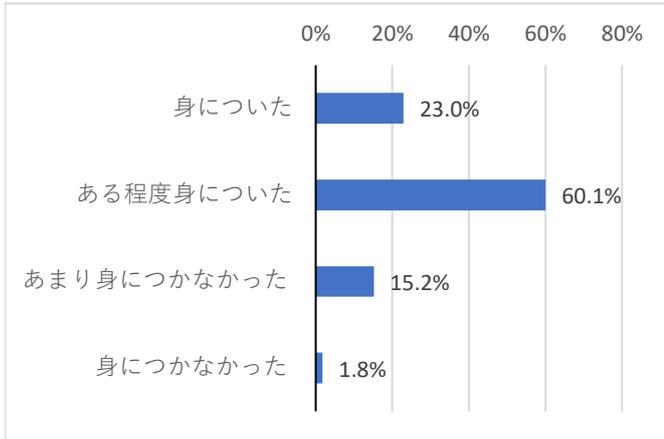
11. 専門的な知識とスキル



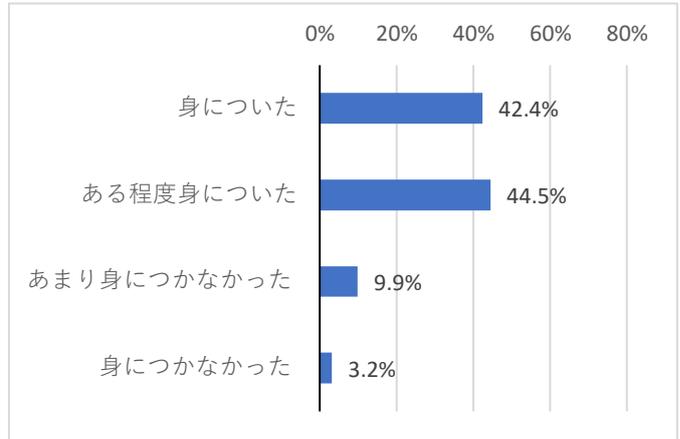
12. 自主性・主体性



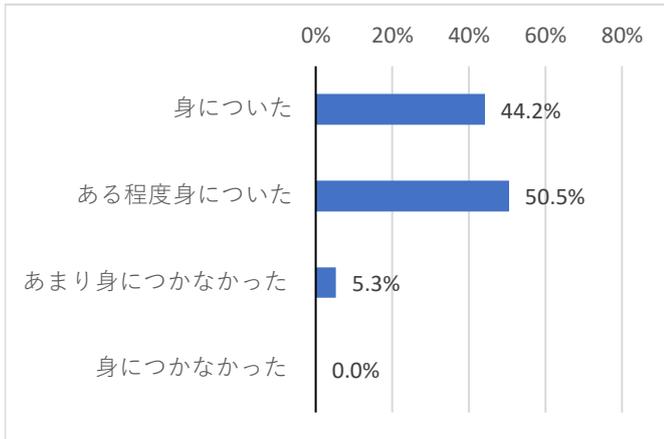
13. 課題発見と解決能力



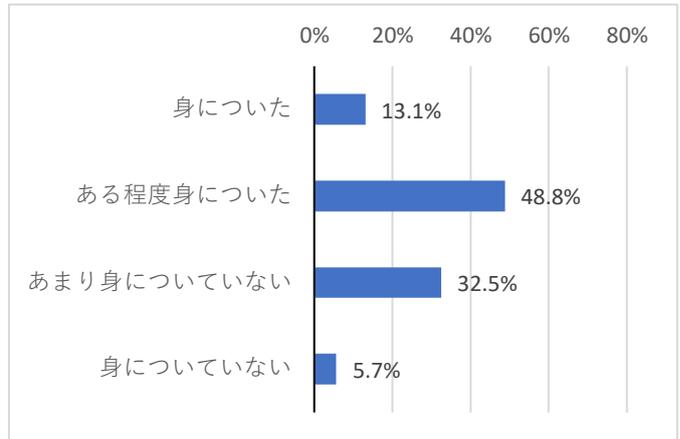
14. 協働性（一緒に取り組む力）



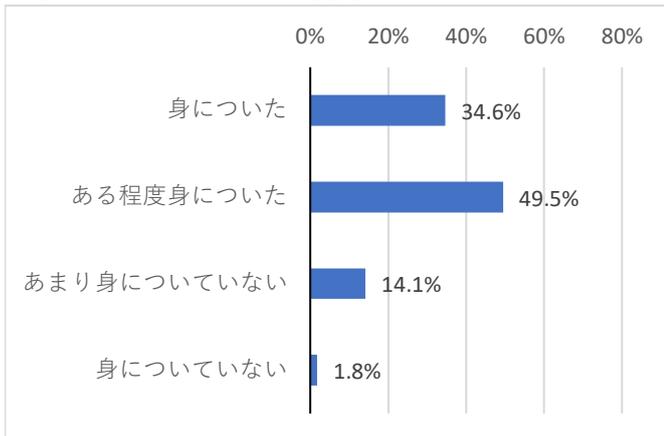
15. 自分自身のものの見方・考え方



16. プレゼンテーション力

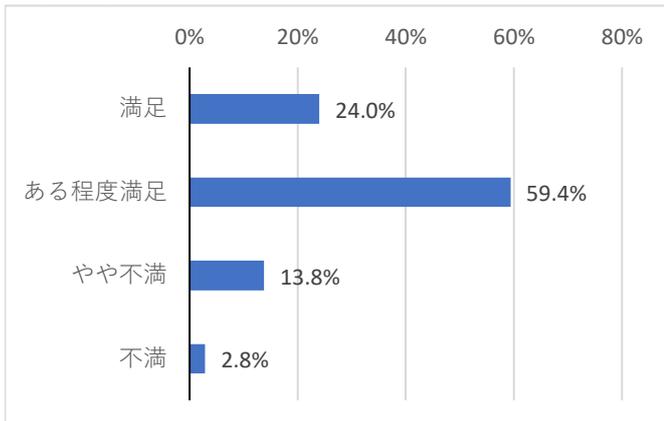


17. コミュニケーション能力

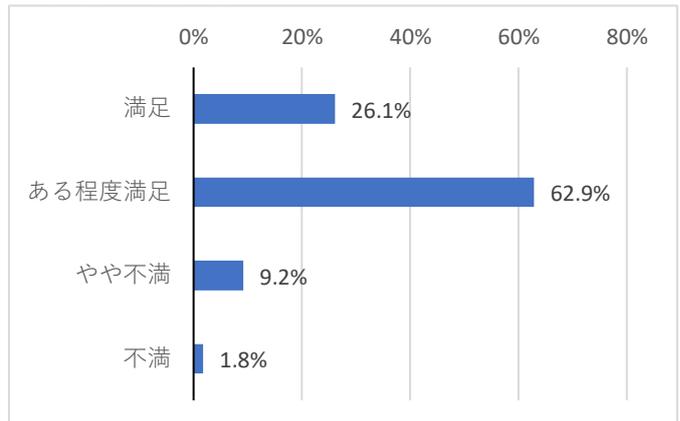


IV 下記の本学の取り組みについて、どの程度満足していますか？

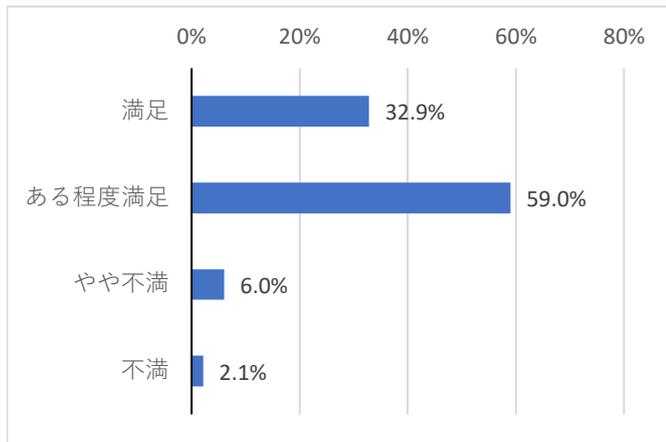
18. カリキュラム



19. 授業の進め方

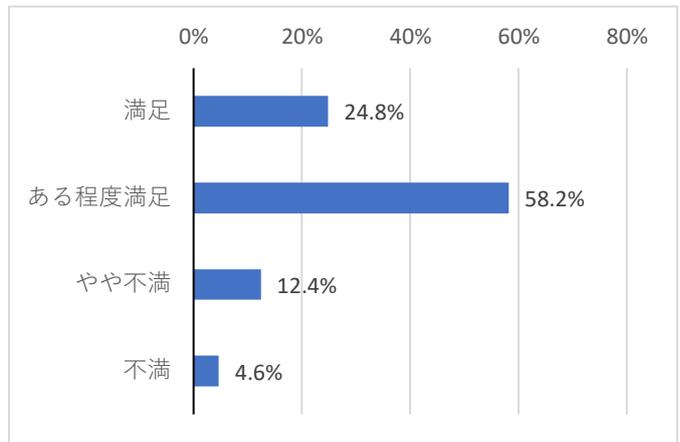


20. 成績評価



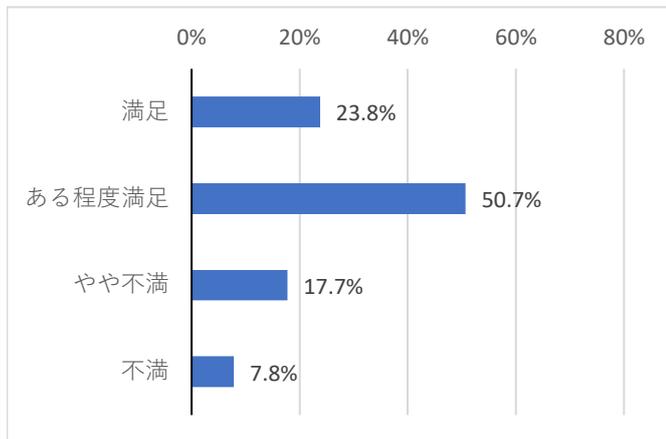
21. 留学制度

(回答なし: 1人)

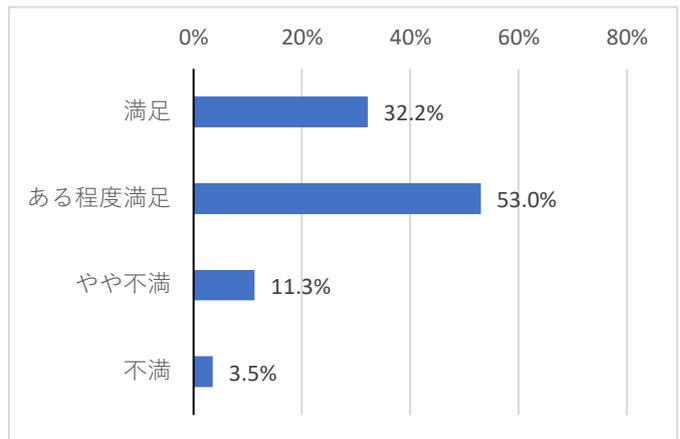


22. 課外活動

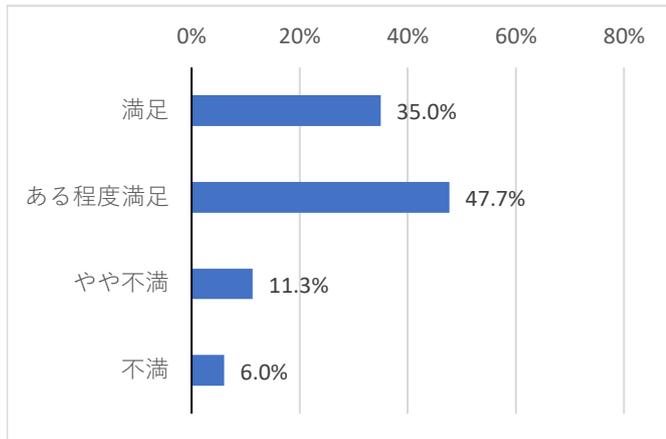
(回答なし: 1人)



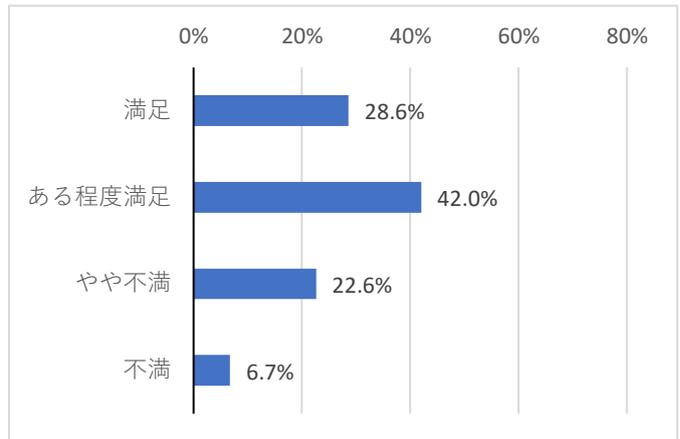
23. 学生支援 (困ったときの支援)



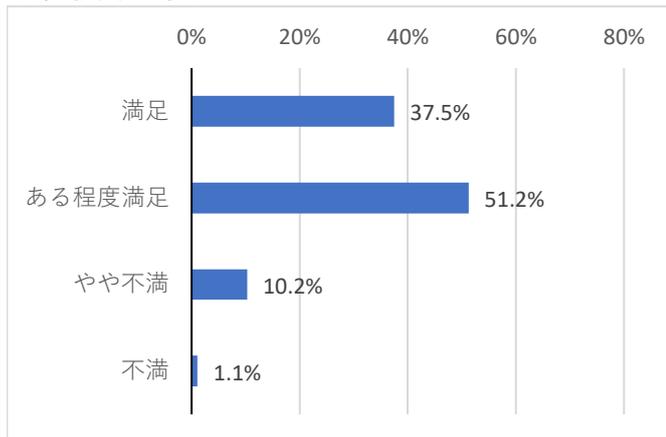
24. 就職支援



25. 施設・設備

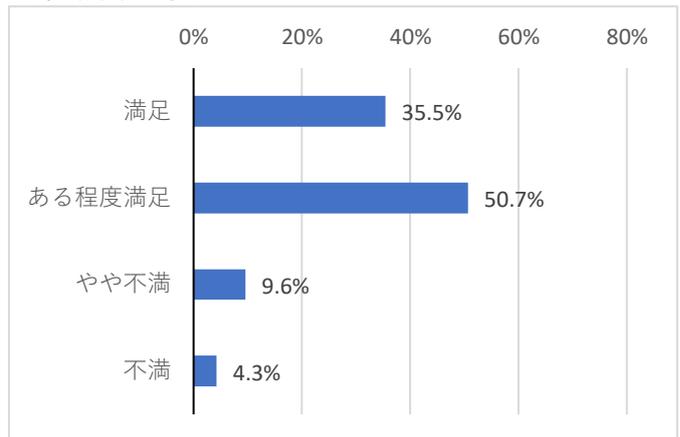


26. 教員の対応



27. 職員の対応

(回答なし: 1人)



(参考) 各学科のディプロマポリシー

日本伝統文化学科

- ①日本の伝統文化に関する基礎的・総合的な知識を修得していること
- ②日本の伝統文化に関する専門的な知識を修得していること
- ③日本の伝統文化に関して、体験を通じて学び、実際的な知識と技術を修得していること
- ④卒業後に、修得した日本の伝統文化に関する専門性を活かして社会に貢献できる知識と技能を修得していること
- ⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること

国際言語文化学科

- ①英語・中国語・韓国語を中心とした言語運用能力を修得していること
- ②さまざまな背景を持つ多文化に対する理解を深め、幅広い知識を修得していること
- ③国内外の多様な考え方をもち人々とコミュニケーションできる能力と優れた国際感覚を身につけていること
- ④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること

福祉心理学科

- ①利用者ニーズにそった相談・支援ができるための受容・共感・傾聴の技能を修得していること
- ②援助や支援を必要とする人びとを支援するための社会福祉学、心理学や教育学、医学などの知識、能力を修得していること
- ③ソーシャルワーク、教育（高等学校、福祉科）などの実践の場に求められる専門的な知識、能力を修得していること
- ④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること

臨床心理学科

- ①心理学の基本的な知識を修得していること
- ②臨床心理学の専門的知識と技法を修得していること
- ③心のケア、支援にかかわる職業につくための基本的能力を身に付けていること
- ④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること

健康・スポーツ心理学科

- ①心理学の基礎的な知識を修得していること
- ②健康心理学・ポジティブ心理学、カウンセリングの専門的な知識・技能を修得していること
- ③スポーツ心理学の専門的な知識・技能を修得していること
- ④スポーツを活用して、心身の健康を維持・増進する技能を身につけていること

子ども学科

- ①子どもと子育てについての基本的、専門的な知識を身に付け、理解を深めていること
- ②個別のケースにおいて、子どもにかかわる諸科学の知見を総合し、適切な理解と援助をすすめる基礎的な素養を獲得していること
- ③乳幼児期から児童期にかけての子どもを対象とする教育、保育、学修支援の場において必要とされる知識、技術を修得していること
- ④子どもの表現活動及び児童文化にかかわる理論と技術を深めていること
- ⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること

経営学科

- ①経営に関する基礎的な知識を修得しているとともに、これを応用できる基礎的能力を身につけていること
- ②経営を広い視野から位置づけられるように経営学の関連領域についても基本的な知識を修得していること
- ③企業において現実に経営するための知識について深い理解をもち、実践的に問題解決できる能力をもっていること
- ④現代社会の中で今後有望なビジネス分野に関する実践的な知識が身につけていること
- ⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること

2020年度 東京成徳大学卒業時アンケート結果の主要Facts

1. ディプロマポリシーの達成度（4点満点、以下同じ）

	DP番号	平均 1)、2)		
		2020	(2019)	(2018)
日本伝統	①	3.6	3.0	3.1
	②	3.5	3.4	2.9
	③	3.5		
	④	3.0		
	⑤	3.6		
国際言語	①	3.2	2.9	3.2
	②	3.3	3.2	3.4
	③	3.1	3.1	3.3
	④	2.9		
福祉心理	①	3.0	3.3	3.1
	②	3.1	3.1	3.1
	③	3.0	2.9	2.8
	④	3.1		
臨床心理	①	3.1	3.3	3.4
	②	3.0	3.2	3.2
	③	3.1	3.1	3.2
	④	2.9		
健康・スポーツ	①	2.9	3.1	3.2
	②	2.9	3.1	3.1
	③	2.9	3.1	2.9
	④	3.1		
	⑤	2.8		
子ども	①	3.5	3.1	3.1
	②	3.4	3.1	3.0
	③	3.4	3.1	3.0
	④	3.3	3.1	2.9
	⑤	3.2		
経営	①	3.0	2.9	2.8
	②	2.9	2.9	2.8
	③	2.8	3.0	3.0
	④	2.9		
	⑤	2.9		

2. 学修内容がどの程度身についたのか

学修内容（質問項目は「学修調査」をベースとする）		平均 1)、2)		
		2020	2019	2018
1. 外国語能力		2.1	2.0	2.1
2. ICT リテラシー		2.7	2.6	2.6
3. 教養・基礎的スキル	幅広い知識と教養・一般常識	3.0	3.0	2.9
	レポートや論文を書く力	3.1	3.1	3.0
4. 専門知識・スキル		3.1	3.0	3.1
5. 社会人基礎力	自主性・主体性	3.1	3.0	3.0
	協働性	3.3	3.2	3.3
6. 総合力	課題発見と解決能力	3.0	3.0	2.9
	自分自身のものの見方・考え方	3.4	3.2	3.3
	プレゼンテーション能力	2.7	2.8	2.8
	コミュニケーション能力	3.2	3.1	3.2
		32.7	32.0	32.3

3. 本学の取り組みについての満足度

本学の取り組み	平均 1)、2)		
	2020	2019	2018
カリキュラム	3.0	2.9	2.9
授業の進め方	3.1	3.0	3.0
成績評価	3.2	3.1	3.1
留学制度	3.0	2.7	2.7
課外活動	2.9	2.8	2.9
学生支援（困ったときの支援）	3.1	3.1	3.0
就職支援	3.1	3.1	3.0
施設・設備	2.9	2.8	2.6
教員の対応	3.3	3.1	3.1
職員の対応	3.2	3.0	3.0
	30.8	29.6	29.2

1) 赤字：上位、白：中位、緑：下位（以下同じ）

2) 「身についた=4、ある程度身についた=3、あまり身につかなかった=2、身につかなかった=1」

「満足=4、ある程度満足=3、やや不満=2、不満=1」とする加重平均。